

レッスン内容説明②：試験対策の進め方（各章・項目共通）

1. イントロ解説・学習ガイド

① 学習の流れを確認

動画と PDF を使用して学習の全体の流れを把握します。

進行方法を明確にすることで、効率的な学習が可能になります。

② 全体像を掴む「各章・項目ごとレッスン内容をマインドマップ化」

マインドマップを用いて、講座の全体像を視覚的に説明します。

主要テーマや重要なポイントを一目で確認できるため、学習の方向性が定まります。

2. 各章・項目ごとの概要解説

① 関連用語・分類・歴史的視点など

必要な関連用語やその分類、歴史的な背景や関連情報を解説します。

② 「これから何を学ぶのか」を明確にする

学習の前に、具体的に何が重要かを明示し、学習の効果を高めます。

3. 各章・項目の詳細解説資料（分冊）

① 項目単位での深掘り解説

各章を小さなパート（項目）に分けて詳しく解説します。

② マインドマップによる視覚的理解

複雑な内容もマインドマップでシンプルに理解できます。

③ 解説動画で補完

マインドマップに沿った解説動画と資料を組み合わせることで、より深い理解が可能になります。

4. 速読記憶学習用【解答問題集】

① 各項目ごとに 15～30 問の問題を提供

情報量が多いが、理解よりも速読で繰り返し「答えを見る」ことを目的とします。

項目中心に絞ることで効果的に学習が進められます（他項目も一部混在／正解・誤答の解説付き）。

② 単語帳感覚で速読・反復が可能

効果的とされる速読・反復により記憶の定着を促進します。

③ 「内容の理解」を省き「記憶定着」に特化

理解よりも短時間で記憶を定着させることに重点を置いた設計です。

5. 模擬試験問題（各章全体）

① 試験を想定した出題スタイルを把握

CBT 方式の 4 択問題スタイルで構成されます。

解答・解説を記載

② 30 問程度で項目全体を総復習

【解答】 【解説】 付きで、出題形式と正解パターンの把握を重視します。

6. 活用自由な補足教材

① 試験対策オリジナル AI チャット bot

隙間時間に【解答問題】や【模擬試験問題】を自動生成できる便利ツール（短期間復習に最適）。

② 解説資料+問題集だけでも十分に学習可能

AI チャット bot は任意利用。アプリなどの使用が苦手な方は使わなくても問題ありません。

7. 配布資料の分類（Google Drive／LINE）

① 各章・項目の要点をまとめた PDF 解説資料

② 解答問題集（速読学習用）・模擬練習問題（4 択＋解説付き）

③ Google Drive または LINE 経由でダウンロード配布